

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

近年の自然災害の多発及び社会インフラの老朽化に、的確かつ迅速に対応するべく、可能な体制の確立とそれを実現する為の高度な技術者の育成に努める。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 ☑ 経済	社用車のEV(ハイブリッド・PHV・PHEV含む)化推進	社用車のEV化推進 2023年 90% 2026年 100%
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	女性の技術者の採用	女性技術者の新規採用 2023年 1人 2026年 1人
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	防災・災害に対応した設計 主に長寿命化を考慮した計画設計	防災・災害に対応した設計 2023年 4件→2026年 5件 内、長寿命化設計 2023年 3件→2026年 5件

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

国及び自治体との災害支援協定締結による、現地調査の実施。
地元自治体(市)との災害時の被災者支援に関する協定による、災害用井戸水の提供。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	社用車のハイブリッド化を推進し、排出ガス削減を図る。	2023年までに、 社用車のハイブリッド率100% (2021年:80%)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	社用車、全9台所有。内訳は、ハイブリッド車7台、EV車1台。ガソリン車1台である。指標が達成できなかった理由として、ガソリン車の入替時期が未到達だったためである。	2023年現在、90%達成
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	社員のスキルアップを後押しするため、業務に関係する資格試験に要する費用を負担し、必要資格の保有率を高める。	2023年までに、 RCCM試験2名合格 (2020年:1級土木2名合格)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	資格試験に関する費用の他、試験に向けた修学場所の提供や交通費等を含め、様々な費用を負担することで、必要資格の保有率の上昇を達成でき、社員のスキルアップに成功した。	2023年現在、RCCM試験3部門に合計5名合格 1級土木施工管理に1名合格
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	防災・災害に対応した設計。	設計件数:10件(年間)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	積極的に自治体等と協力し、業務を遂行しているが、年間災害発生に左右されるため、当社の受注件数が目標に届かなかったため、達成することができなかった。	2021年度 10件 2022年度 11件 2023年度 5件

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**